

公的医療機関等 2025 プランに準じた事業計画について

1 背景

公立・公的病院以外の個別の医療機関ごとの具体的対応方針については、地域医療構想調整会議において、以下のとおり協議し決定することとされている。

○地域医療構想の進め方について（抄）

＜平成 30 年 2 月 7 日付け厚生労働省医政局地域医療計画課長通知＞

・その他の医療機関に関すること

開設者の変更を含め構想区域において担うべき医療機関としての役割や機能を大きく変更する病院などの場合には、今後の事業計画を策定した上で、地域医療構想調整会議において、構想区域の医療機関の診療実績や将来の医療需要の動向を踏まえて、対応方針を協議すること。

2 役割や機能を大きく変更する医療機関について

役割や機能を大きく変更する医療機関を把握するため、平成 30 年 10 月に病床機能報告対象の全病院、有床診療所を対象に、県独自調査を実施した。

(1) 調査対象

病床機能報告対象の全病院、有床診療所

60 施設（尾張北部構想区域）

(2) 役割や機能を大きく変更する医療機関の定義

- ・2025 年 7 月 1 日時点における医療機能が、2018 年から変更「あり」、かつ、現在担っていない医療機能を担う医療機関
- ・開設者の変更を含む、役割や機能を大きく変更する医療機関

(3) 事業計画策定対象医療機関

4 施設（病院 4 施設）

3 事業計画の内容について

医療機関が策定する事業計画の内容は、公的医療機関等 2025 プランの内容に準じたものとする。

※ 平成 30 年 7 月 23 日（月）開催の愛知県医療審議会医療体制部会において承認済み。

4 事業計画の協議について

医療機関から提出された事業計画を地域医療構想推進委員会に提示した上で、当該医療機関が将来担うべき役割等について協議を行う。

ただし、過剰な医療機能への病床転換を含む計画があることから、まずは、尾張北部医療圏医療連携ネットワーク会議で議論いただきたい。

なお、本日は、過剰な医療機能への病床転換を予定している医療機関からプランの説明をしていただく。

5 説明いただく事業計画

過剰な医療機能への転換を予定

名古屋徳洲会総合病院、総合犬山中央病院

6 今後の予定

プランを作成した 4 医療機関について、来年度の地域医療構想推進委員会において、協議を行う。

(参考)

事業計画策定対象医療機関

	現在担っていない医療機能を担う医療機関	役割や機能を大きく変更する医療機関 (開設者の変更を含む)
1	名古屋徳洲会総合病院	○
2	小牧第一病院	○
3	さくら総合病院	○
4	総合犬山中央病院	○